叙位・叙勲

○叙位

正五位に叙する
浅井幸四郎　那須野幸保　濱野　喜幸
従五位に叙する（各通）
平　健一　的場　重郎
正六位に叙する（各通）
尾崎　稔　柏尾　春己　木下　直藏
坂下　淳三　玉山　衛　知念　昭男
従六位に叙する（各通）
加藤　正則　齋藤　滿　藤沢　春雄
正七位に叙する（各通）
（静岡県巡査部長）　高谷　俊範　森田　省三
従七位に叙する（各通）（以上三月一日）
奥田　眞丈
従四位に叙する
井上　慧
正五位に叙する
土居　勝　古川　忠
従五位に叙する（各通）
石河　榮一　杉原　次夫
正六位に叙する（各通）
青木　保範　市丸　六男
（大阪府警部）　石川　初夫　今井　健治
（静岡県巡査部長）　齋藤　道徳　諏訪　茂
（川越市議会議員）　中村　進
従六位に叙する（各通）
金井　良夫　北村眞津次　酒井　三郎　松原　隆治
正七位に叙する（各通）
丹野　好雄　藤田　末雄
従七位に叙する（各通）（以上三月二日）
高木不二雄
従四位に叙する
岩尾　嘉博
正五位に叙する
正八位
正七位
金野　悦夫
従五位に叙する（各通）
上原正二郎　酒井　英光　髙橋　實　町田　芳一
正六位に叙する（各通）
正八位
蛯名　武彦　大東　豊治　齋藤　清　澤橋　實
伊達　四郎　楢原　正照　村田甲子郎
従六位に叙する（各通）
石川　博資　清水　健治
正七位に叙する（各通）
岩村　和治　小室二三男
従七位に叙する（各通）（以上三月三日）
（大阪府立大学名誉教授）　中東　清隆　村上　豊
従四位に叙する（各通）
宇野　節夫　竹内　清
正五位に叙する
佐々木茂人　鶴岡　外記
従五位に叙する（各通）
久山　倫徳　小澤　成秋　田崎　巖　鴇田　左蒐
正六位に叙する（各通）
黒川　秋義　下地　惠精
河野　宗　村中　和夫
福田　博
従六位に叙する（各通）（以上三月四日）
門奈　清
従五位に叙する
荒賀　義美
従六位に叙する（各通）
福井　利有　花見　成文　飯田　太　柴田　寿一　星野初太郎
従七位に叙する（以上三月五日）
（信州大学名誉教授）
従四位に叙する
従五位に叙する
従六位に叙する（以上三月六日）
岡本　是一　笠木　慶治　中村　宗矩　繁浪　和夫　安藤　治夫　小池　次雄　菅沼　喜一　長谷川　明
伊藤寛吉郎　松村　正巳
従六位に叙する（三月七日）
（山梨大学名誉教授）　従七位
従四位に叙する（三月八日）
従六位に叙する（三月十二日）

○叙勲

旭日双光章を授ける
上野久五郎　松下　式生　石川　初夫　久保　キエ　中原　秀久
旭日双光章を授ける（各通）
（川越市議会議員）　栗原　信義　長屋　和敏
旭日単光章を授ける（各通）（以上三月一日）
（北海道佐呂間町議会議員）　山田　勇
旭日単光章を授ける（各通）（以上三月二日）
茂木　九平　中村　宗矩
旭日小綬章を授ける
沖　計佐勝　徳留　賢逸
旭日単光章を授ける（各通）（以上三月三日）
尾崎　稔　柏尾　春己　齋藤　滿　平　健一
瑞宝双光章を授ける（各通）
村田　芳雄　森田　省三
瑞宝単光章を授ける（各通）（以上三月一日）
棚澤　武夫　井上　慧
瑞宝小綬章を授ける
市丸　六男　今井　健治
（大阪府警部）　棚橋　通　内田　孝生
杉原　次夫　土居　勝
中村　進　三島　勝雄　門藤　泰文
瑞宝双光章を授ける（各通）
丹野　好雄　仲田　敏美
瑞宝単光章を授ける（各通）（以上三月二日）
早川美次郎　藤田　末雄
岩尾　嘉博
瑞宝小綬章を授ける
石川　博資　上原正二郎
蛯名　武彦　酒井　英光
繁浪　和夫　髙橋　實
伊達　四郎　楢原　正照
瑞宝双光章を授ける（各通）
伊藤寛吉郎　岩村　和治　宇野　節夫
小池　次雄　齋藤　清　高井　博
竹内　清　村田甲子郎　村田　忠晴
小川　章　鴇田　左蒐
（大阪府立大学名誉教授）　中東　清隆
村上　豊
瑞宝小綬章を授ける（各通）
小澤　成秋　佐々木茂人　村中　和夫
瑞宝双光章を授ける（各通）
河野　宗
瑞宝単光章を授ける（以上三月四日）
岩村　俊春　柴田　寿一　福井　利有
瑞宝双光章を授ける（各通）（三月五日）
（信州大学名誉教授）　飯田　太
瑞宝小綬章を授ける
塚本　正博
瑞宝双光章を授ける（以上三月六日）
小川　章
瑞宝双光章を授ける（三月七日）

褒賞

紺綬褒章

公益のため多額の私財を寄附したので、平成二十二年三月三十一日、紺綬褒章を授かった者は、次のとおりである。

平井　豊光　利岡　誠夫
松岡　健一　柿坪　正晴　鵜川　章子
児玉　雄　小平　弘子　藤本　孝一
田中　周二　石井萬里子　矢島　ヒデ
西村　逸子　村松　定史　辻元　洋一
北村　武資　黒須　信雄　須賀　正紀
渡辺　信　青木　半治　村上暉久子
佐藤　矩康　森　淑子　渡邉　和男
吉村　ハル　中村　英吉　飯島　武靖
古川　春子　三輪　末男　髙橋　武男
信太まさ子　髙瀬　真一

褒章条例第一条により紺綬褒章を授ける（各通）

紺綬褒章並びに賞杯

公益のため多額の私財を寄附したので、平成二十二年三月三十一日、紺綬褒章並びに賞杯を授かった者は、次のとおりである。

金子知栄子　長谷川久子　相場　啓介
相場ヒサ子　河合　廣二　傳法　英司
國松明日香　長岡みゆき　須磨　良子
髙橋　寅雄　伊藤　健一　簑島　久夫

褒章条例第一条により紺綬褒章並びに同第五条により木杯一組台付を授ける（各通）